

大規模集会イベントのための包括的オールハザードリスク評価および計画ツール（以下、オールハザードMG

RAツール）は、加盟国および大規模集会イベント主催者が、その集会に影響を与えうる潜在的なすべての危険事象を特定および軽減し、大規模集会計画の基盤を携えられるようにすることを目的としています。

[このツールは、世界保健機関の「リスク評価のための戦略的ツールキット（STAR）」の原則と、「COVID-19](#)

[集団集会用リスク評価ツール」で特定された知見経験に基づき作成されたものです。オールハザードMG](#)

[RAツールの目的は、イベントに関連する危険要因を特定し、全体的なリスクレベルを評価・定量化し、リスクを低減しイベントをより安全にする予防策を特定し、考慮することです。](#)

このツールは、優先順位の高いリスクを特定し分類するための体系的エビデンスに基づくアプローチ、特定のハザードを軽減するための国の準備と対応力のレベルの説明、大規模集会に先立つ準備と対応計画を知らせるための包括的かつ戦略的リスク評価の実施に関する指針、および健康への潜在的悪影響を特定し対応するホスト国の能力の推定評価、などを提供するものです。

説明：

このツールには、以下のタブがあります。1. プロセスの概要、2. 一般情報（なし）、3. 大規模集会の概要（シート1）、4. リスクプロセスの評価（シート2）、5. ハザードの特定（シート2A）、6. 可能性の評価（シート2B）、7. リスクスコア（シート2C）、8. 影響の判断（シート2D）、9. 予防措置（シート3）、10. リスクコミュニケーション（シート4）、11. レビューアーの確認ページ

公衆衛生当局とイベント主催者が、イベントの詳細を入力し、緩和策に回答すれば、注意すべき優先的なハザード領域のリスト、総合リスクスコア、イベントの準備計画に組み込むべき緩和策の提案などが提示されます。GOARN計数能力、または関連するIHR締約国自己評価年次報告（SPAR）指標スコアの詳細を入力することにより、イベント主催者は、オールハザードイベントに対応する国の保健システム能力についての認識も得ることができます。

「プロセスの概要」タブでは、ツールの目的、原則、手順、および方法論について簡単に説明します。イベントの主催者は、「一般情報」タブでツールとの対話を開始します。このタブの主な目的は、WHOがどのイベントがこのツールを利用したかの記録を保持することです。セクションには、大規模集会名、開催国、地域、リスクアセスメントの実施日、およびアセスメントチームが含まれます。

「大規模集会の概要」タブでは、イベントの主催者は、計画中の大規模集会の主な特徴に関する質問に回答するよう求められます。これらの質問は、主にイベントの基本的な事実と、参加者や観客の構成が中心となっています。このタブと先にある「ハザードの特定」タブの質問に対する回答は、加重スコアを持ち、スコアが高いほど、そのイベントは危険であることを意味します。さらに、このタブの質問は、イベント主催者がツール全体を通して回答しなければならない質問の数を減らすために、将来のタブの質問を絞り込む設計となっています。

「リスクプロセスの評価」タブでは、イベント主催者に本ツールのカリキュラムプロセスの概要を提供します。イベント主催者は、リスクスコアを下げるための緩和策を実施する際に、このツールを複数回利用することが期待されます。

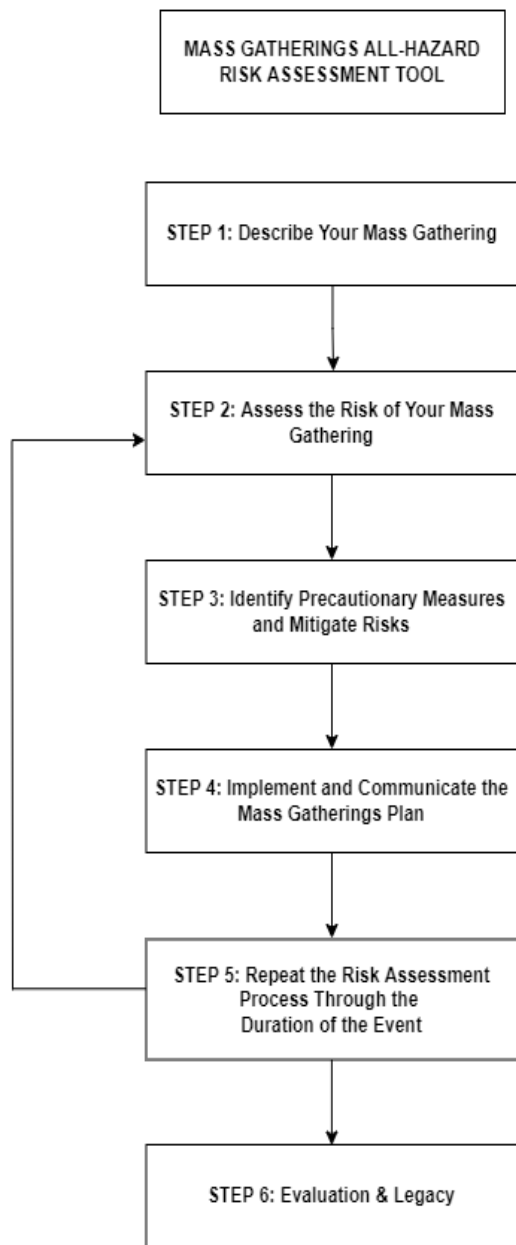
イベントの主催者は、次に「ハザードの特定」ツールに移り、そこで、対応を必要とする可能性が最も高いハザードや、大規模な集会で健康への悪影響をもたらす可能性が最も高いハザードに関する質問に答えます。考慮すべき点は、ハザードの種類、健康への影響、規模、暴露量などです。この一連の質問の最後に、潜在的なハザードの優先リストが提示されるようになっていきます。カテゴリーには、疫学的懸念（人から人への感染拡大による感染症発生、性感染症（STI）は含まない）、疫学的懸念（STI）、疫学的懸念（媒介感染症）、非感染症健康脅威（非感染症、物質の過剰使用、人の殺到、将棋倒しによる圧死）、環境的懸念（凍傷、過熱、換気不良）、CBRN脅威、食品安全および／または水に関する懸念が含まれます。

「可能性の評価」タブでは、イベント主催者は、緩和策の記述に「はい」と答えた場合、前のタブからリスクを「引き下げる（buy down）」ことができます。緩和策は、以下のカテゴリーに分類されます：一般的要因、会場要因、行動要因、疫学的要因、CBRNとその他のセキュリティ・ハザード、環境要因。

前のタブへの入力に基づき、リスク表にプロットされたリスクスコアが提示されます - 2軸は影響と可能性。リスクスコアは、「非常に低い」から「非常に高い」まで存在します。イベント主催者は「影響の判断」タブのリスクスコアに加え、脅威が発生した場合、または SPAR スコアが2年以上前の場合、ホスト国の医療システムの能力を評価するために、SPAR スコアも提供され、追加質問に答えて能力の推定値を得られます。

「予防措置」タブでは、イベント主催者がランク付けされた危険区域に基づいて自動的に入力されたWHOの予防措置が表示されます。続いて「リスクコミュニケーション」タブでは、イベント主催者が、大規模集会の前または最中に様々な政策決定や変更をメッセージする際の考慮事項を含む包括的な大規模集会コミュニケーションプランの構築を支援します。最後に、「レビュー確認ページ」タブでは、1つの場所にすべての情報が表示され、イベント主催者が印刷し、イベント組織チームの他のメンバーと共有することができます。

大規模集会のオールハザード・リスクアセスメント演習は、すべてのリスク情報を一箇所にまとめて最終的に完了できます。これは必要に応じて更新することができ、印刷し、リスクアセスメントチームの他のメンバーと共有できます。



大規模集会イベントのための包括的オールハザード・リスク評価ツール（MG RAツール）に明示されているリスクベースのアプローチは、世界保健機関のリスク評価のための戦略的ツールキット（STAR）の原則およびCOVID-19集団集会リスク評価ツールで特定された方法に基づいています。

目的：
大規模集会の開催に関連する優先的な危険要因を特定し、地域社会／国にとっての大規模集会のリスクレベルを評価すること。リスクを低減するための緩和策を特定・実施し、大規模集会のための準備計画を策定すること。

ツールの原則：
本ツールの開発は、以下の原則に基づいて編集されています。
オールハザード・アプローチ：健康危機管理政策、戦略、関連プログラムは、共通の能力で共通の問題に取り組み、リスク特有の能力で補完するように設計されるべきである。
社会全体アプローチ：社会のあらゆるレベルにおいて、保健医療およびその他の分野の関連する利害関係者の参加と調整を認識し、促進する。これらの主要なステークホルダーは情報が豊富であり、効果的なリスク評価に貢献する。
保健システムアプローチ：ある国の保健システムのすべてのレベル（一次、二次、三次レベル）で、あらゆるハザードからのリスクを把握するとともに、地域社会、自治体、都市、その他のサブナショナル、ナショナルレベルでのリスクも考慮する。
リスク情報に基づくエビデンスの収集：研究、評価、サーベイランス、過去の緊急事態の評価、国際保健規則（IHR2005）のモニタリング（IHR締約国自己評価年次報告ツール（SPAR）を含む）、気象プロファイル記述、その他の関連データから得られるその国で入手可能な一次または二次データを使用すること。
透明性：政府当局やパートナーを含むすべての利害関係者の合意を得て、信頼を築き、調査結果の受容性を高め、リスクアセスメントの行動と勧告の実施へのコミットメントを促し、勧告を大規模集会参加者と一般市民に適時に伝達すること。

これらの原則に基づき、「MG RAツール」は、対応するモジュールで構成された多段階のリスク評価プロセスを通じて、大規模集会の計画者や関係者を支援します。
ステップ1：大規模集会について説明し、イベントの顕著なハザードとリスク領域を特定する。
ステップ2：大規模集会のリスクを評価する。（2A. ハザードの特定、2B. 可能性の評価、2C. リスクスコアの算出、2D. インパクトの決定）
ステップ3：リスクを軽減するために実施すべき予防措置の特定
ステップ4：大規模集会計画の実施と伝達
ステップ5：リスク評価プロセスを定期的に繰り返し、大規模集会の計画をファイナライズする。
ステップ6：イベント終了後の評価と継承活動の実施

使用方法：
各モジュールの中で、ユーザーは自分の知識の及ぶ限り、問題のイベントについての関連する質問に答えるよう求められます。このプロセスは、既存のデータ、専門知識および多部門での協力を利用して、関連するハザードを特定し、その発生の可能性を確認し、問題の大規模集会への潜在的な影響を推定する反復的なものであることを意図しています。大規模集会イベントの計画者は、住民の健康と福祉に対する自然発生的、人為的、偶発的、および／または意図的なハザードに関連するリスクを評価するための全体的かつ包括的アプローチを確保するために、当該イベントの前、間、後に「MG RAツール」を適用することが推奨されます。

Step 1. 大規模集会の概要

計画中の大規模集会の特徴はどのようなものだろうか？

説明：それぞれの質問に対して、簡潔に教えてください。

1. 大規模集会の名前	
2. ホスト国	
3. WHO の地域	
4. リスク評価日時	
6. 大規模集会の概要	
5. アセスメントチームのメンバー名と役割 (例：リーダーなど)	

Step 2. 大規模集会のリスク評価プロセス

**the WHO Strategic Tool for Assessing Risks (STAR)より引用*

2A. ハザードの特定

大規模な集会において、対応を必要とする可能性が最も高い、あるいは健康への悪影響を及ぼす可能性が最も高いハザードとは何か？

ハザードの種類、健康への影響、規模、曝露量などを考慮する。入力には以下の通り。

- 疫学的懸念（人から人への感染拡大による感染症発生、性感染症（STI）は含まれない）
- 疫学的懸念（STI）
- 疫学的懸念（ベクターが媒介する感染症）
- 非感染性疾患の健康脅威（非伝染性疾患、物質の過剰使用、怪我、人の殺到、将棋倒しによる圧死）
- 環境に関する懸念（凍傷、過熱、換気不良）
- CBRN 脅威
- 食品安全および/または水に関する懸念

2B. 可能性の評価

ステップ2Aで特定されたハザードが、大規模集会中に発生し、健康への悪影響を軽減するために協調的な対応を必要とする可能性はどの程度か？

考慮すべき点は、ハザードの発生頻度、季節、および発生可能性である。出力には、ハザードの可能性を低減するための緩和策と計画が含まれる。

2C. リスクスコア

ステップ2A及び2Bの質問と記載は組み合わせられ、特定されたハザードとその発生の可能性に応じて、大規模集会のリスクスコアを決定する。

リスクスコアは、特定されたハザードとその発生の可能性を組み合わせたリスクマトリックスによって決定される。リスクスコアは、非常に低い、低い、中程度、高い、非常に高いの5段階で示される。

2D. 影響の判断

大規模な集会中にハザードが発生した場合、どのような影響が考えられるか？そのようなハザードに対応し、さらに緩和するためのホスト国の能力はどの程度か？

考慮すべき点は、発生するハザードの深刻度、住民の脆弱性、現地の対処能力などである。アウトプットには、以下の分析を通じて、ホスト都市／国の準備と健康能力のレベルを測定することが含まれる。

アフター・アクション・レビュー（アクション後評価）（AARs）

イントラ・アクション・レビュー（アクション中評価）（IARs）

共同外部評価（JEEs）

健康安全保障のための国家行動計画（NAPHs）

IHR締約国自己評価年次報告書ツール（SPAR）評価

その他の評価

Step 2A: ハザードの特定

大規模な集会において、対応を必要とする可能性が最も高い、あるいは健康への悪影響を及ぼす可能性が最も高いハザードとは何か？

ハザードの種類、健康への影響、規模、曝露量などを考慮します。

説明:

各質問に対して、提供されたドロップダウンメニューから回答を選択します。提供された情報に従って、大規模集会で懸念される優先的な危険のリストがシート下部に表示され、また2Cへ反映されます。2B. 可能性の評価に進む前に、すべての質問に回答してください。

カテゴリー	質問	回答
一般的要因	この集会は、主に地元の参加者（すなわち、イベントが開催される市町村の住民）、国内の参加者（すなわち、イベントが開催される国の住民（市町村を除く））、または海外の参加者（すなわち、開催国以外の管轄区域からの参加者）で構成されますか？	わからない
	大規模な集会には観客も含まれますか？	Info Unavailable
	大規模な集会には、海外からの観客も含まれますか？	情報不足
	大規模な集会には、重篤な疾患や健康合併症の危険因子（例えば、60歳以上の人々や併存疾患を持つ人々、恵まれないグループ）を持つ脆弱な、あるいは「ハイスルク」な出席者や観客（スタッフやその他の関係者を含む）は含まれますか？	Info Unavailable
	大規模な集会には、脆弱な、あるいは「高リスク」の出席者や観客（スタッフやその他の関係者を含む）が含まれる場合、その割合はどの程度になると予想されますか？（イベントに脆弱な、あるいは「ハイスルク」な参加者や観客が含まれない場合は、非該当。）	情報不足
	参加者はイベント中、立ったり、座ったり、移動したりするでしょうか？	Mostly standing
	大規模な集会はどのくらいの時間続きますか（可能な限り正確な答えを選んでください）？	1-7 days
会場要因	参加者はどのようにして会場に到着しますか？	その他
	イベントは屋内、屋外、またはバーチャルな要素を含むハイブリッドなアプローチで開催されますか？	屋外
	集会に参加するための条件（登録、チケット、招待など）はありますか？	はい
	国内外からの参加者は、イベント開催中に現地における宿泊、あるいはその地域の宿泊施設の利用を必要としますか？	いいえ
	計画中の大規模な集会には、主催者が計画に組み込んでいる、複数の会場がありますか？	いいえ
	参加者は会場間をどのように移動しますか？	非該当
	会場の収容人数はどの程度になりますか？（会場の収容人数に対する割合で表示）？	25%以下
行動要因	イベント参加者及び／又は外部の観客が、集会場の外（バー、レストラン、宗教施設など）に非公式に集まることを想定していますか？	はい
	参加者は、イベントの前、中、後に、イベントの公式クラブやエリアに集まりますか？	非該当
	参加者が娯楽や違法薬物使用（注射薬を含む）、アルコール消費、身体的暴力／自傷行為に及ぶと予想されますか？	いいえ
	出席者が無防備な性交渉に及ぶと予想されますか？	いいえ
	出席者が断食やその他の食事制限を行うことが予想されますか？	いいえ
	参加者が、会場や大集会に関連して、歌ったり、応援したり、唱和したり、その他の形態の集団的な発声を行うことが予想されますか？	情報不足
	開催国は、違法薬物の使用、セックスワーカーの関与、または過度の飲酒が多いことを報告していますか？	非該当
疫学的要因	開催国は、計画されている集会の性質上、さらに広がる危険性がある風土病を報告していますか？	いいえ
	過去の大規模集会において、開催国はワクチンで予防できる病気、下痢性疾患、媒介性疾患、性感染症（STI）、呼吸器疾患の高い発生率を報告していますか？	いいえ
	過去1年間に、開催都市でワクチンで予防可能な病気、下痢性疾患、媒介性疾患、性感染症（STI）、呼吸器系疾患の高い発生率が報告されたことがありますか？	非該当
	参加者や観客の母国において、大規模な集会によって国際的に広がるリスクが懸念される感染症はありますか？（国際的な参加が見込まれない場合は、非該当と回答すること）	非該当
	開催国のインフルエンザ流行時期に開催されますか？（温暖な地域では、インフルエンザは主に冬に流行しますが、熱帯地方では一年中流行することがあります。）	情報不足
	開催国は、抗菌薬耐性の発生率の高さを報告していますか？	いいえ
	開催国は過去1年間にウイルス性出血熱（例：エボラ出血熱、マールブルグ病、クリミア・コンゴ病）の症例を報告していますか？	情報不足
	開催国は慢性疾患（例：がん、心血管疾患、糖尿病、慢性腎臓病、慢性呼吸器疾患、肥満、栄養失調）の割合が高いと報告していますか？	情報不足
	開催国は交通事故による傷害の発生率が高いですか？	いいえ
	開催国は、過去1年間に原因不明のアウトブレイクや意図的な感染症のアウトブレイクを経験していますか？	非該当
CBRNと他の保安要因	その大規模集会は、意図的なCBRNイベントの脅威が懸念される知名度の高い／目立つイベントと考えられますか？	いいえ
	大規模集会で意図的なCBRNイベントが発生する中程度の、高い、または重大なリスクが報告されていますか？	非該当
	政治、宗教、性別、LGBTQ+、スポーツの対立、その他の緊張が参加者のグループ間で予想されますか？	非該当
	開催国は現在、国家が支援する武力紛争（戦争、ジェノサイドなど）、非国家主体に関連する暴力的紛争（テロ行為、暴動など）、ストライキ、抗議行動などを経験していますか？	はい
環境要因	開催国は、屋外の大気汚染のレベルが高いですか？	はい
	参加者は、会場内で調理された食品や飲料を消費しますか？	はい
	開催国は、過去1年間に水を媒介とする疾病の発生を報告しましたか？	はい
	参加者は、集会中に猛暑、寒冷、雨、雪、嵐などの厳しい気象条件にさらされることになりますか？	いいえ
	参加者は、会場で生きた動物や植物、その他の外来種や侵入種と接触することがありますか？	はい
	会場において、参加者が花火、爆発物、その他の火災の危険にさらされる可能性はありますか？	情報不足
	会場では、参加者は銃器や弾薬（またはその他の戦闘用武器）を扱ったり、近づいたりしますか？	はい

考慮すべきリスクが高いハザードのカテゴリー（自動で表示されます）：

疫学的な懸念（人から人への感染拡大による感染症発生、性感染症は含まず）
疫学的な懸念（性感染症）
疫学的懸念（ベクターが媒介する病気）
非感染性疾患による健康への脅威（怪我、人の殺到、将棋倒しによる圧死）
極端な気象条件の懸念（凍傷、過熱）
CBRNの脅威
食品安全および・または水に関する懸念

Step 2B: ハザードが発生する可能性の評価

特定されたハザードが大規模集会中に発生し健康への悪影響を起こすことを軽減するために協調的な対応が必要となる可能性はどの程度か？

ハザードの発生頻度、季節性、可能性などを考慮します。

説明：各項目について、選択肢の中から回答を選んでください。記入された情報に従って、あなたの大規模集会で懸念される危険の可能性がシート2Cに反映されます。リスクスコアを算出するために、すべての質問に回答する必要があります。

カテゴリー	可能性と予防策	回答
一般的要因	イベント主催者及び大規模集会の計画プロセスに関与する他の利害関係者は、イベント中に実施する一般的な大規模集会の準備のベストプラクティス及び推奨事項を認識していますか？	はい
	イベント主催者及び大規模集会の計画プロセスに関与しているその他の関係者は、大規模集会に潜在的な懸念をもたらす可能性のある疾病の発生を認識していますか？（開催都市／国または参	いいえ
	関連する大規模集会の主催者および責任者は、地元の公衆衛生当局と連携し、疾病管理および大規模集会の準備に関する利用可能な最新のガイダンスを使用することを約束していますか？	はい
	大規模集会の主催者と地元／国の公衆衛生当局との間に、正式な情報共有プロセスが確立されて	いいえ
	必要に応じて、大規模集会の主催者とその他の利害関係者（運輸省、外務省、救急隊、法執行機	はい
	関連など）との間で、正式な情報共有プロセスが確立されていますか？	
	大規模集会の主催者は、イベント中の疾病の蔓延やその他の健康への影響の潜在的なリスクにつ	いいえ
	いてよりよく理解し、緩和策を実施するために、イベントの参加者、スタッフ、観客などに関する利用可能なあらゆる情報（出所国、その国の疫学状況、個人の健康・個人情報、行動に関する	
	データなどを含む）を収集していますか？	
	大規模集会に関連して疾病の発生やその他の健康関連の危険の疑いがある場合に、戦略的健康オペレーションセンター（SHOC）またはその他の関連するイベント組織機構を起動する取り組み	はい
	大規模集会では、海外からの参加者の（一部または全部の）出席を制限していますか？	いいえ
	その大規模集会は、観客の参加を許可しないものですか？	いいえ
会場の要因	その大規模集会は、地元または国内の観衆にのみ参加を許可するものですか？	いいえ
	その大規模集会は拘束されるものですか？	いいえ
	イベントプランナーはイベント保険に加入していますか？	いいえ
	会場は、地域の火災危険ガイドライン、洪水防止ガイドライン、建築基準法を遵守していますか	いいえ
	屋内会場には、空気の流れを良くするために開けっ放しにできる窓やドアがありますか？	いいえ
	清掃スケジュールが作成され、大規模な集会会場と必要な設備が清潔で、細菌の拡散に関して衛	いいえ
	生的であることが確認されていますか？	
	会場施設は、いつでも屋内換気量を確保できるよう、稼働ポリシーを定めていますか？	いいえ
	自然換気の会場では、片側換気ではなく、対面での換気が可能な施設ですか？	非該当
	参加者や観客が集まる部屋は、すべての屋内環境において空気の再循環を行う空調（AC）システム以外に、新鮮な外気（望ましい）またはろ過された空気を使用するHVACシステムを有します	いいえ
	空気循環を使用する場合、HVACシステムは、最小効率報告値（MERV）15/ISO ePMI 70-	いいえ
	80%またはHEPAフィルターを備え、フィルターは製造元の推奨に従って清掃および維持されて	
	空気清浄機を使用する場合、システムは最小効率報告値（MERV）14/ISO ePMI 70-	いいえ
	80%またはHEPAフィルターを備え、かつフィルターは製造元の推奨に従って清掃および保守さ	
	空気清浄機を使用している場合、装置の清浄空気供給率（CADR）（m ³ /hr）は、最低要件と測定	いいえ
	された換気量との間のギャップをカバーしていますか？	
	排気は正しく管理されていて、空気は、通気口（エアダクト）、人、動物から離して、直接外部	いいえ
	室内温度はモニタリングされ、大規模集会中は必要に応じて調整されますか？	いいえ

	会場から安全に避難するための計画が策定され、テストされていますか？	非該当
	参加者を会場まで送迎するための指定されたシャトルバス、車、バス、その他の車両があります	いいえ
	異なるグループの混在を制限するための物理的な障壁が会場にありますか？（セクション間、着席している観客と出席者/選手/発表者などの間など）	いいえ
	人の混在を制限し、方向性・一方通行の通路を奨励するためのステッカーや看板が設置されていますか？	いいえ
	会場内の飲食店・屋台について、水道、電気、適切な温度での保管など、適切な措置がとられていますか？	非該当
	観客のための指定席がありますか？	非該当
行動要因	安全な性行為を促進するためのパンフレットやその他の教育資料が、大勢が集まる前に参加者全員に配布されていますか？	いいえ
	イベントの主催者は、コンドームを出席者や参加者が容易に入手できるようにしていますか？	いいえ
	イベント会場での過度のアルコールおよび/または薬物の消費を制限するための措置が取られていますか？	いいえ
	会場周辺での過度の飲酒や薬物摂取を制限する措置がとられていますか？	情報不足
	禁煙のための対策がありますか？	非該当
	喫煙を風通しの良い特定の場所に限定する措置が取られていますか？	非該当
	安全でない行動の事例を報告するためのホットラインや、その他のコミュニケーション手段が設置されていますか？	非該当
	安全でない行動を監視するために、監視を強化していますか？（警備員の増員、監視カメラ）	非該当
	イベント会場での熱狂的行動やその他の物理的暴力（喧嘩、暴動など）に対処するための計画が	情報不足
疫学的要因	大規模な集会への入場には、毎日の健康診断が実施されますか？	非該当
	物理的な距離を置くことを促進するための措置を講じていますか？	いいえ
	マスクの使用を強く推奨していますか？	いいえ
	マスクの着用は必須ですか？	非該当
	感染症が発生した場合は、ワクチン接種を強く推奨していますか？	非該当
	もし流行があれば、その病気に対するワクチン接種が参加に必要となっていますか？	いいえ
	性感染症の検査プログラムが用意されていますか？	非該当
	懸念される特定疾病の検査プログラムが用意されていますか？	いいえ
	特定疾病が発生した場合、陰性であることを証明することが強く推奨されますか？	非該当
	特定疾病が発生した場合、陰性であることを証明することが要求されますか？	いいえ
	渋滞を避けるための対策（入場時間をずらすなど）が講じられていますか？	非該当
	他国からの参加者・観客のために、公式な入国地点や国境検問所で健康診断を実施する計画が	はい
	会場には、身体的・精神的な応急処置ができる十分な医療スタッフが配置されていますか？	いいえ
	病気や怪我をした参加者を会場の外の医療施設に搬送する手順計画がありますか？	非該当
	イベント期間中に増加する実験室での検査に対応できる十分なキャパシティがありますか？	いいえ
	大規模な医療・非医療対策（医薬品、ワクチン、診断検査、個人用保護具、予防薬など）を迅速に入手・配布するための計画やプロトコルが用意されていますか？	いいえ
	検疫、隔離、除染のプロトコルを実施するための十分なスペース、人員、設備がありますか？	いいえ
	関連する対応計画およびプロトコルは、事象の前に定期的にテストおよび/または演習が行われて	はい
CBRNとその他保安要因	CBRN関連の脅威について、メディアやコミュニケーション・チャネルの監視が行われています	はい
	イベント中に発生した攻撃に対応するため、参加者のための詳細な避難計画や医療計画を含む、専用の安全プロトコルがありますか？	はい
	潜在的なリスクを特定し、それを軽減するために、イベントの脅威分析が実施されていますか？	いいえ
	会場内に武器が持ち込まれるリスクを軽減するためのセキュリティ対策が講じられていますか？（バッグチェックや入場地点での金属探知機など）	いいえ

	大規模集会イベントの主催者は、CBRNの脅威について、関連するセキュリティ、情報、法執行機関と連携していますか？	いいえ
	地元の法執行機関、緊急事態管理、公衆衛生、その他の公安当局は、イベントの開催を通知され	いいえ
	大規模な避難、緩和、除染を必要とする大規模な緊急事態（火災、CBRN事象、大混乱など）において、地元の法執行機関、緊急事態管理、公衆衛生、および他の公共安全当局と対応努力を調	いいえ
	会場での意図的な出来事（放火、銃撃、CBRNイベントなど）を調査するために、法執行機関や情報機関などと連携するためのプロトコルが用意されていますか？	いいえ
環境要因	十分な害虫・害獣駆除能力がありますか？（例：虫除けスプレーの提供、立水除去、燻蒸など）	いいえ
	地域の水源の安全性を監視する能力がありますか？	いいえ
	会場にトイレや手洗い場が用意されていますか？	非該当
	会場で食品を扱う責任者は、調理前および調理中に手を洗い、マスクを着用することが義務付け	いいえ
	会場では、衛生管理、ゴミのチェックが行われていますか？	いいえ
	会場では、ゴミの撤去サービスが行われていますか？	いいえ
	悪天候（暴風雨、洪水、山火事、極端な寒さや暑さなど）の際に、集会を屋内会場に移行するための計画や手順がありますか？	いいえ
	屋外での活動には、暖房または冷却装置が設置されていますか？	いいえ

WHO/2023-Generic/Mass_gatherings_All_Hazards_RAtool/2023.1

© WHO 2023. Some rights reserved. This work is available under the [CC BY-NC-SA 3.0 IGO licence](#).

Step 2C: リスクスコア

ステップ1、2A、2Bで評価された質問と答えは、特定されたハザード、その発生の可能性、発生した場合の影響によって、大規模集会のリスクスコアを決定するために組み合わせられます。

リスクスコアは、事前に特定されたハザードの発生可能性と影響度を組み合わせたリスクマトリックスによって決定されます。

リスクマトリックス

ハザードスコア	命にかかわる	低い	中程度	高い	非常に高い	非常に高い
	高い	低い	中程度	高い	高い	非常に高い
	中程度	とても低い	低い	中程度	高い	高い
	低い	とても低い	とても低い	低い	中程度	中程度
	無視できる	とても低い	とても低い	とても低い	低い	低い
		可能性とても低い	可能性は低い	可能性がある	可能性が高い	可能性とても高い
		可能性スコア				

全体のリスク
非常に高い
高い
中程度
低い
非常に低い

ハザードスコア	中程度
可能性スコア	可能性がある

全体のリスク 評価スコア	中程度
-----------------	-----

Step 2D: ハザードが発生した場合の医療システムへの影響の判断

大規模な集会中にハザードが発生した場合、どのような影響があるのか、また、開催国がそのようなハザードに対応し、さらなる健康上の悪影響を軽減する能力はあるのか？

発生するハザードの重大性、住民の脆弱性、現地の対処能力などが考慮されます。

説明：大規模な集会が行われる国を選択してください。複数の国がある場合は、国ごとにリスクアセスメントを実施する必要があります。以下のリンクから開催国のSPARスコアにアクセスし、各指標の報告スコアを記入してください。SPARスコアが2年以上前のものである場合、またはSPARスコアがない場合は、以下の追加記述（「能力の見積もり」）に回答する必要があります。

※あらかじめ日本のスコアが挿入されていますので、上半分は変更する必要はありません。

イベント開催地 (国名を選んでください)	Japan
-------------------------	-------

カテゴリー	インパクトや国のキャパシティに関する質問	スコア及び答え
States Parties Self-Assessment Annual Reporting (SPAR) 2022/8/25更新分日本版スコアを予め記入済み	Has the country completed a self-assessment annual report using the States Parties Self-Assessment Annual Reporting (SPAR) tool? <i>If YES, please enter the most recent available country scores for the following SPAR indicators (available to download here).</i>	
	C4.1 Specimen referral and transport system	100
	C4.2. Implementation of a laboratory biosafety and biosecurity regime	40
	C4.3. Laboratory quality system	70
	C4.4. Laboratory testing capacity modalities	100
	C4.5. Effective national diagnostic network	100
	C5.1. Early warning surveillance function	100
	C5.2. Event management	100
	C7.1. Planning for health emergencies	100
	C7.2. Management of health emergency response	100
	C7.3. Emergency logistic and supply chain management	100
	C8.1. Case management	100
	C8.2. Utilization of health services	100
	C8.3. Continuity of essential health services (EHS)	100
	C10.1. RCCE system for emergencies	100
	C10.2. Risk communication	100
	C10.3. Community engagement	100
	C11.1. Core capacity requirements at all times for PoEs	100
	C11.2. Public health response at PoEs	100
	C11.3. Risk-based approach to international travel-related measures	100
	C13.1 Multisectoral collaboration mechanism for food safety events	100
	C14.1. Resources for detection and alert (chemical events)	100
	C15.1. Capacity and resources (radiation emergencies)	100
	SPAR スコア	96
	SPAR 国の能力 スコア 判定	高い
機能の推定	以下の質問にお答えいただくことで、地域の医療機能の各項目について、「高」「中」「低」の選択肢で答えてください。もし、その機能がわからない、あるいは推定できない場合は、「わからない」と答えてください。各項目について、「高」「中」「低」の選択肢で答えてください。あなたの判断で、以下の能力を「高」（その集会でしっかりした機能が発揮される）、「中」（その集会で中程度の機能が発揮される）、「低」（その集会で機能が弱いが発揮されない）のいずれかで評価してください。	
	検査機関の能力：検体の輸送システム、研究所のバイオセーフティとバイオセキュリティ体制、品質システム、検査方法、および全国での診断ネットワークを含む。	中程度

	早期警戒システム、情報の検証、調査、分析、伝達を含むサーベイランス能力。	中程度
	健康緊急事態の計画、健康緊急事態への対応の管理、緊急時の物流とサプライチェーンの管理などの健康緊急事態管理能力。	中程度
	症例管理、医療サービスの利用、必要な医療サービスの継続性など、医療サービス提供能力	高い
	リスクコミュニケーションとコミュニティ参画（RCCE）能力：緊急時のRCCEシステム、パブリックコミュニケーションとメディア対応（インフォデミックを含む）のメカニズム、国レベルおよび地方レベルでのコミュニティ参画活動実施のためのガイドライン／標準仕様書など。	高い
	空港、港湾、陸路での入国地点（PoE）および国境保健能力、PoEのための公衆衛生緊急事態計画、およびリスクに応じた方法で国際旅行関連措置の採用を決定するためのメカニズムを備えた国の多部門間プロセス。	中程度
	食品由来アウトブレイクに対処するための多部門連携メカニズムを含む食品安全能力。	中程度
	演習（訓練または実際のイベント）を行ったことのある集団死傷者管理能力。	低い
	国の能力 スコア	53
	国の能力 スコア 判定	中程度

保健システム能力	高い
-----------------	-----------

WHO/2023-Generic/Mass gatherings All Hazards RAtool/2023.1

© WHO 2023. Some rights reserved. This work is available under the [CC BY-NC-SA 3.0 IGO licence](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/3.0/).

Step 3: 置くべき予防策を特定し、リスクを軽減する。

大規模な集会で優先的に実施すべき緩和策や予防策は？

指示 ステップ2Bで特定した緩和策から、大規模集会で実施される予防策と緩和策を挿入し、その実施状況を記入する。また、緩和措置の変更など、注意事項があれば記入してください。

カテゴリー		予防策	導入状態	メモ
一般的要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
会場の要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
行動要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
疫学的要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
CBRNの脅威	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
保健システム要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
環境要因	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
法執行機関、公衆衛生、公安との連携	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
その他	1			
	2			
	3			
	4			
	5			

Step 4: 大規模集会計画の実施と伝達

安全で成功した大規模集会を確保するための決定事項や方針の変更に関するメッセージの作成など、大規模集会計画を効果的に実施・伝達する方法。

手順

リスクコミュニケーション、コミュニティ参加、インフォデミックマネジメントに関する考察を読み、大規模集会の前または開催中の様々な政策決
“公衆衛生上の緊急事態における誤報”は、情報の急増を特徴としており、あるものは真実であるがあるものは偽りであり、コミュニケーションチャネルを越えて流通し、人々をメッセージであふれさせ、ヘルスコミュニケーション活動を複雑にします。

グローバルなコミュニケーション環境におけるこのような課題を考えると、多くの人が集まる場では、自分たちが直面するかもしれない公衆衛生リスクについて、先入観を持っている人がほとんどでしょう。こうした認識は、個人の個人的な経験や、公衆衛生上の脅威に対する自国の管轄区域の対応の現状、その他多くの社会的・政治的視点によってもたらされる可能性があります。

明確なリスクコミュニケーションは、人々が事象の実施方法の変更や修正を受け入れるのに不可欠です。これは、個人の行動変容が必要な変化や修正の一部である場合に特に重要です。

大規模な集会イベントに対する強固なリスクコミュニケーション戦略は、2つの基礎的な理解に基づいて構築されるべき。

1. 大規模集会における修正・変更の合理性
2. 集会に参加する人々のコミュニケーション需要

このオールハザード・大規模集会リスク評価ツールは、より安全な大規模集会の実践のための道筋を明らかにするのに役立つが、その道筋の根拠は、実施の成功をサポートするために効果的に伝えられなければなりません。またこの評価ツールは、意思決定のプロセスがより透明化され、大規模集会の参加者の賛同を得るのに役立つため、メッセージ構築のための貴重な資料となり得ます。

集会が行われる社会的、政治的、生態的環境は非常に動的であり、集会のリスクプロファイルはいつでも変化する可能性があります。したがって、イベントの主催者は、利害関係者とのコミュニケーションにおいて、この不確実性に前もって対処し、不測の事態が意思決定プロセスに与える影響について説明できるように準備し、イベントの進行に伴ってさらなる修正が必要になる可能性があることを認識しなければいけません。

柔軟なコミュニケーション戦略の構築、不確実性の認識、意思決定プロセスの透明性は、効果的なリスクコミュニケーションに不可欠な要素です。リスクコミュニケーション戦略は、ニーズ評価と適切なコミュニケーションチャネル（パートナーや地域社会との関わりを通じて）の特定から始めるべきです。このような戦略では、コミュニケーションの取り組みに信頼性を与え、情報を広めることができ、正しい情報が対象者に届くようにすることができる影響力のある人物を特定することも必要です。イベントプランナーは、風評や誤報を監視・管理し、リスクコミュニケーション活動の効果を評価して今後の活動に役立てるための準備も必要です。

大規模集会イベントのための一般的なオールハザード・リスク評価ツールの「ハザードが発生する可能性を評価する」セクション（ステップ2B）でもし、あなたの組織が支援を求めているのであれば、国の保健所がリスクコミュニケーション戦略に関する情報を提供するサービスを提供できるかもしれません。また、以下のWHOの出版物をはじめ、こうした取り組みに役立つ無料のリソースが数多くあります。

大規模集会計画の効果的な実施と伝達のためのチェックリスト

大規模集会計画を普及させる際、以下のことを考慮しましたか？

- ☐ 大規模集会に関連するメッセージを共有するべき、さまざまな聞き手のグループを特定した。
- ☐ 大規模集会の計画に関して、適切な言葉と明確な情報を用いて、さまざまな聞き手のグループ向けに調整したメッセージを作成した。
- ☐ 大規模集会の計画において、使用される言葉や決定事項がすべての人を包含するものであることを確認するために、さまざまな関係者と討議し
- ☐ さまざまなプラットフォームやメッセージ サービスを通じて、マスギャザリング計画やその他の関連情報を共有している。
- ☐ さまざまなプラットフォームやメッセージングサービスを通じて、大規模集会の計画とその他の関連情報を共有した。
- ☐ 一般市民、スタッフ、大規模集会の参加者、その他の関係者が、イベント主催者や保健当局に質問・コメントするための方法を確保した。

WHO Resource Links:

- Risk Communication Essentials - Training (<https://openwho.org/courses/risk-communication>)
- Communication Risk in Public Health Emergencies Guideline (<https://www.who.int/publications/i/item/communicating-risk-in-public-health-emergencies>)
- Risk Communication: Frequently Asked Questions (<https://www.who.int/news-room/q-a-detail/risk-communication-frequently-asked-questions>)

WHO 大規模集会 オールハザードリスク評価ツール - 確認ページ

ハザードスコア	中程度
可能性スコア	可能性がある
全体のリスク評価スコア	中程度
国の能力スコア	高い

レビューアーのコメント：

レビューアーのサイン

番号	名前	所属	サイン
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			